

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

MR認定センターは今年2月、昨年末に実施されたMR認定試験の合格者が1997年の試験実施以来、初めて1,000人を切って901人だったことを発表しました。合格者数の減少だけでなく、受験者数がそもそも1,075人と少なかったことにも驚きました。第1回(1997年)では1万2,931人(合格者数1万1,162人)と薬剤師国家試験並みの受験者数であり、今回の受験者数と一桁違います。

MRは人気のある職業であり、今でも薬学生の中には製薬メーカーへの就職を希望する学生がたくさんいます。しかし、今や狭き門になったようで、大手メーカーの早期退職が実施されるとともに総MR数も5万人を切りました。

MR認定センターは26年度から「6年制薬学部の学生以外に、生命科学系などの理系学生やその他のMR職を希望する一般人にも受験機会を拡大する」ことを発表し、薬学部の4年次までの学習内容レベルになるとの見方も示しました。これまでMRは文系のほうが多かったのですが、今後は理系にシフトしたいという製薬メーカーの意図が垣間見られます。外資系製薬メーカーに勤める友人は「日本市場がもうおいしくないと思われるかもしれない」とっており、製薬業界の変化の激しさをあらためて痛感しました。

第109回薬剤師国家試験は2月17日、18日、合格者の発表は3月19日です。新しく薬剤師になる新人たちとともに、業界を明るくしていきましょう。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子